

こもれび

題字 北村正平市長



島田市総合スポーツセンターにて

第19号

- ・藤枝市スポーツ推進委員会研修会(4/20)
- ・志太地区連絡協議会総会(5/11)
- ・志太地区実技研修会(6/2)
- ・前期ニュースポーツ教室
- ・事務局紹介

藤の里



ふじえだ

編集・発行
藤枝市スポーツ推進委員会
広報部

2019年8月

藤枝市スポーツ推進委員会 実技研修会

平成31年4月20日（土）
藤枝勤労者体育館

恒例の藤枝市スポーツ推進委員による実技研修会が勤労者体育館にて行われました。今年はワンバウンドふらば～るのルールを再確認し、交流試合を行って共通認識を深めました。

2月に体験したウォーキングサッカーも初めて取り入れました。

ウォーキングサッカーを研修して

四月に開催した本市のスポーツ推進委員実技研修会で初めてウォーキングサッカーを周知、研修しました。私はサッカー経験者ということで、この研修の先導役になったと思いますが、やはり普通のサッカーとはとても違うスポーツだと改めて感じました。研修は私に至らない点が多くあり、参加した委員がもっと楽しめたのでは、と反省しています。

研修後、市民への普及を考えた時、規則やローカルルールをしっかりと定めた方がプレーする市民にも理解しやすいと感じました。また、つい走ってしまったり、接触プレーをしてしまったりする人も多く、そういう面では確実にレフリーをこなせる人材の育成をした方が良いとも思いました。

ローカルルールなど細かい点では、まだ改善の余地がありますが、やってみればやっぱり楽しいスポーツだと思いましたので、ぜひ市民に浸透するように普及していきたいと感じました。

岩本 豊



志太地区スポーツ推進委員連絡協議会 総会

令和元年5月11日（土）焼津市総合体育館
焼津四川飯店

令和元年 元号が変わってまもない清々しい中で、5月11日に焼津市総合体育館で志太地区スポーツ推進委員連絡協議会総会に出席させて頂きました。

総会終了後には、志太地区3市の推進委員の交流を深める為、ワンバウンドふらば～るの交流戦にも参加しました。3市の混合チームを組み、呼吸を忘れてしまう位の真剣勝負の中で、たくさんの笑顔とたくさんの汗がみられました。

交流戦の後は、熱くほてった体をクールダウンすべく、夜の交流会へと進み3市の推進委員の方々のたくさんの笑顔とたくさんの美味しいお酒をいただきました。

ありがとうございました。

後藤 和義



令和元年度の総会が5月11日に焼津市総合体育館で島田、焼津、藤枝3市が集まり盛大に開催されました。

総会後は、体育館での3市混合でチームを組みワンバウンドふらば～るの交流試合を行いました。和気あいあいの大変有意なアトラクションでした。私も2年目に入り、2回目の総会となりましたが、まだまだ不慣れな点が多く先輩の方々の御指導を仰ぐ事がこれからも多いと思います。

スポーツ推進委員の先輩の方々は明るく、前向きな方が多いのでとても居心地が良く、毎回出席するのが楽しみです。

今回の懇親会の料理（中華料理）は、美味しいし、汗をかいた後のビール、紹興酒は最高。みんな笑顔で楽しいひと時を過ごしていました。会場のアクセスはちょっと難ありましたが、楽しく過ごせたのでOKにしましょう。

これからも身体を動かし自分の健康の為にも、そして周りの人達もさそって地域の方々の健康のために尽くしていきたいと思います。

夏賀 央子



志太地区スポーツ推進委員 連絡協議会 実技研修会

令和元年6月2日(土)
島田市総合スポーツセンター

志太3市の推進委員の資質の向上を図り、知識や技術の習得、委員同士の交流を目的としてワンバウンドふらば～るの競技について研修会を実施しました。

今回、ワンバウンドふらば～るの審判講習会に参加させていただいた。その中で、プレイしている時には感じなかった緊張感を体感する事となった。

審判というのは、その試合の行く先を決定する最も責任のある役割だ。そのため、様々な事に気を配る必要がある。例えば、試合のリズムを作る事や、得点版の確認、ラインズマンや副審との連携などがあげられる。そして審判は魅せる仕事でもある。青島さんのような意志のある指先まで伸びた綺麗な審判は、それだけで試合を引き締めることが出来る。そしてリズムを作り選手に最高のパフォーマンスをさせるのも審判によってなされる。審判が自信のない有耶無耶な判断をすると、コート of 規律が保たれなくなる。それは選手同士の争いに繋がる。審判はスポーツマンシップを促進させることも出来るのだ。

ワンバウンドふらば～るというのはニュースポーツで地域によってルールに差がある。そんな時審判の的確な、正しい主審のジャッジが楽しいスポーツへ繋がると考える。

府川 朋美



前期ニュースポーツ教室を終えて…

令和元年5月14日～6月27日

今年も前期のニュースポーツ教室が約2ヶ月にわたり行われ、教室担当者の方々から感想が寄せられましたので、紹介します。

①フレッシュテニス教室 岡部中学校

今回、フレッシュテニス教室を初めて担当することになりました。昨年11月に、岡部地区でフレッシュテニスクラブの立ち上げを手伝ってほしいと誘われて、今年3月まで参加させていただき、おかげで少しはフレッシュテニスのルール、プレーを覚えられたので、役に立ちました。

教室が始まり、初級、中級、上級に分かれて、各クラスでルール説明、基本練習を行い、参加者は少し休むだけで、すぐプレーしたい気持ちがあり、全員がフレッシュテニスを楽しめたと思います。参加者の皆さんは、これからもフレッシュテニスを続けてほしいです。6月16日の藤枝市フレッシュテニス大会で、今回教室参加者の藤原、川井さんペアが、初心者クラスで優勝しました。おめでとうございます。

この教室で準備体操、クールダウンの指導が、各指導員のおかげでうまくできました。

この教室は、参加者、スポーツ推進委員、事務局の協力により、けがなく順調に進行できました。ありがとうございました。

森下 勉

②ワンバウンドふらば～る教室 高洲小学校

5月16日(木)より高洲小学校にて前期ワンバウンドふらば～る教室が全7回行われました。

突然電話が鳴り、教室の指導主任を頼むと言われました。考えもしなかった事にビックリして一瞬言葉を失ったのですが、人を指導したり人前でしゃべるのがとても苦手な自分にとっては、とても勉強になり成長するチャンスだなと思い引き受けました。

教室には20人近くの生徒さんが来てくださり、その中にはバレーやふらば～るの経験が無い人もいて、生徒さんや指導者の意見を聞きながら、どのような練習をしたら良いのか頭を悩ませながらなんとか全七回怪我もなく終える事ができました。全体的にはプレーを楽しんでできていたと思います。ただ中には楽しむ所までいっていない人もいて、課題は残りましたが、今後の教室にいかしていけたら良いなと思っています。

最後に、加藤委員長、教室責任者の曾根さん、会場主任の田中さん、指導者の皆さんお疲れさまでした。大変勉強になりました。

牧田 省吾

③ミニトランポウーク教室 れんげじスマイルホール

ミニトランポエクササイズは、エアロビクスダンスが全盛期を極めていた1970年代にアメリカで生まれました。数年後にアメリカより日本(兵庫県芦屋市)にやってきました。

楽しみながら運動効果が得られ、知らず知らずのうちにバランス感覚を養い、足の裏全体を使うことで脳の活性化、上下運動による細胞の活性化、血液・リンパの流れにつながります。体幹強化と下半身の筋肉強化があらゆるスポーツの基盤となります。

藤枝市は、市民の健康寿命の延伸を図るため、この効果に着目して平成22年度からニュースポーツ教室にトランポウーク導入して本年で10年目の取り組みとなりました。十分な成果を得ることができたのでしょうか？

お隣の島田市では、行政と推進委員が強力な連携を図り、さらには民間事業所の協力を得て官民一体となって積極的に事業を進めています。ローズアリーナには、300台のトランポリンが配備されております。また、島田市には、すぐれた指導者(推進委員)が多く存在しています。すばらしいことだと思います。

「健康・予防日本一」を市の重点方針としている藤枝市は、真剣に考える必要があります。

藤枝市の現役の推進委員の中にもリズム感が少し悪い協会から認定されたすばらしい指導者3人とやる気のある若手推進委員が多くいますので、今後の事業展開が楽しみです。

今後、人口減少、少子高齢化がさらに加速し、地域コミュニティーが希薄化する状況の中で、市民の皆さんから親しまれ信頼されるスポーツ推進委員を目指して頑張りましょう。

岡村 龍行



新しい仲間の紹介

今年3月に藤枝市職員の人事異動があり、我々と行動を共にし、盛り上げていく新しい仲間がメンバーに加わりました！

スポーツ振興課長 横馬 勉

私は、以前3年間スポーツ振興課に在籍したことがあり、4年ぶりに戻ってきました。当時大変お世話になった推進委員の方が現在も多く残っており、また一緒にできることを嬉しく思います。推進委員の皆様は、仕事の合間を縫って多忙の中、積極的に市のスポーツ推進のためにご尽力をいただいております。大変恐縮しているとともに日ごろから感謝しています。



さて、藤枝市のスポーツ推進委員は、市内52自治会ある中で、全ての自治会から自治会長の推薦を受け選出され、その方たちを市が委員として委嘱しています。この選出方法は、近隣市町にはない本市独自のやり方で、非常に良い方法だと思っておりますが、その利点を生かし切れていないと以前から感じております。私の理想は、推進委員は本部で取得した指導内容等を地元自治会の体育委員と一緒に、教室や大会を実施していただき、最終的には自治会対抗の藤枝市大運動会を実施することです。夢の話であり、現在の世情に逆行していると思われそうですが、今こそスポーツを通じて希薄となっている隣近所や世代間の交流が必要だと思っております。今以上に推進委員の負担を増やすことなく、今後のスポーツ推進委員のあり方について皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

今後とも、お忙しいとは思いますが、推進委員の皆様の御力添えをいただきながら、楽しくやっていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

スポーツ振興課 主任主事 伊藤 涉

ようやく念願がなつて、スポーツ推進係になることができました。スポーツ振興課3年目の伊藤です。本市のスポーツ振興のために、最前線で活動する推進委員の皆さんとお仕事ができることとなり、大変うれしく思っております。



実は私、大学で専攻したのが「生涯スポーツ」。専門はサッカーですが、さまざまなスポーツを学んできたスポーツ大好き人間です。

藤枝のまちでさらにスポーツ好きの人を増やすため、皆さんと一緒に盛上げていきたいです。微力ながら、皆さんの力になることができれば幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

スポーツ振興課 主事 村越 美友紀

皆さんこんにちは。4月にスポーツ振興課に来てから、あっという間に4か月が経過しました。スポーツが好きでいつも明るい推進委員の方々に、私も元気をもらっています！



これまでの事業では、皆さんにご協力いただき、無事終了することができました。ありがとうございました。今年度はまだまだたくさんのイベントがあります。今後も皆さんの意見を伺いながら、すべての人々にスポーツを楽しんでもらえるよう、一緒に活動していければと思います。不慣れな担当ですが、これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

○編集後記

発行が少し遅くなりましたが、令和の新時代となって初めての「こもれび」です。

スポーツ振興課の課長も事務局も代わり、新しい時代と共にフレッシュなメンバーで今年度の諸行事を楽しく、積極的に行なっていきましょう。

国内に目をやれば、9月にはラグビーのワールドカップが始まります。ゴツイ身体の大男たちが国内のあちこちでラグビーをやる姿、今から楽しみです。

また、これからはいろいろな競技で東京オリンピック・パラリンピックの日本代表が決まっていくことと思います。静岡県から、またこの藤枝市からどのような選手が選ばれるのか、これも興味のあるところです。

我々スポーツ推進委員から選手としては無理でしょうが、せめて聖火ランナーぐらい誰か申し出る人はいないのかなあ？ がんばれ、ニッポン！！

広報部長 田中弘幸

